

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN 2013-2014 WEEKLY REPORT

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル
■会長 / 白藤 憲雄 ■幹事 / 本多 利郎 ■会報・雑誌・広報委員長 / 安藤 修
■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

2013-14年度 国際ロータリー会長 ロンD.バートン

第1056回

2013年7月23日(火) 晴 第4回

～ロータリーを实践するための準備月間～

斉唱 手に手つないで
出席 会員56名(出席率算入人数49名)
出席41名 出席率83.67%
前々回補填率88.00%(7月9日分)

会長あいさつ

会長 白藤 憲雄さん

皆さま、こんばんは。本日は三浦隆さんの卓話でございます。旅行好きの三浦さんですから、色々な話が聞かせていただけるかと、楽しみにしております。

タバコの持ち込みは最近どの国でもかなり厳しくなっています。1人200本が平均かと思えます。オーストラリアは、その半分になります。

余談ですが、オーストラリアに行く際、気をつけてほしい事は、ゴルフをやられる方は、靴の裏の土は綺麗に掃除して行かないと、「土の持込」という事で通関でかなり厳しくチェックされます。

それでは、今日は三浦さんの卓話を楽しみに会長あいさつといたします。



幹事報告

幹事 本多 利郎さん

1. 北RCがスポンサーの名古屋アイリスRCが6月5日に設立総会を発足しまして、6月18日加盟認証されました。例会は水曜日の13時から14時、場所は金山のANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋です。例会変更受付は12時から13時までの1時間になります。メイクアップカードをいただきまして、各自で事務局へFAXしていただきます。
2. 7月30日、5時30分から8月度の理事会を51階、「マーキュリー」で行います。例会場は、51階の「シリウス」となっておりますので、お間違いのないようお願いします。

ニコボックス

- ◆三浦隆さん卓話「豊かなモンゴル」楽しみにしています。

新原 尚さん 江松 央統さん 白坂 修二さん
加藤 英敏さん 田子 充浩さん 細井 俊男さん
鈴木 一博さん 榊原 和美さん 白藤 憲雄さん
田中 一雄さん 中村 勝さん 山本 誠一さん
川瀬 悟さん 入谷 直行さん 伊藤 圭一さん
野々村憲吾さん 浅井 浩さん 三島多恵子さん
長尾 浅吉さん 木村 猛さん 坂本 晃さん
児島 徳和さん 大橋さなえさん 東山 直史さん
犬飼りさ枝さん 朝比美和子さん 佐々木 暢さん

- ◆大暑お見舞申し上げます。少し涼しいお話をします。よろしくお祈りします。三浦 隆さん
 - ◆メルマガ第1号第2号無事発行できました。ありがとうございます。出田真太郎さん
- 本日合計 32,000円 累計 173,000円

アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

会員卓話

三浦 隆さん

皆さま、こんばんは。会場運営プログラム委員長として、楽しい例会の為、会員の皆さまの理解と協力をよろしくお願い致します。

今日はお手元に『豊かなモンゴル』という資料があると思えます。私が投稿した去年の話です。モンゴルに行くのは2回目なのですが、夜の気温はだいたい10度以下です。11時以降になるとパオ(テント)の中でストーブで薪を焚いて、暖をとります。モンゴルへは飛行機で行くと行きは5時間半くらい、帰りは4時間半くらいで中部国際空港からは出ていませんが、関西国際空港と、成田空港から出ています。行った時もやはり、中国の内モンゴル地区辺りでちょうど気流が悪く、すごく気持ち悪い思いをしました。

モンゴルの首都、ウランバートルの街の中が、去年と今年でものすごく変化があり、だんだんとすごく街がきれいになってきています。モンゴルは日本の4倍の国土があり、人口は250万人くらいで、ウランバートルには125万人くらい住んでいます。

だんだん便利になり車社会で、日本の車がたくさん走っています。道路などインフラ整備が十分ではないので、そこらじゅう、穴を掘ったり、道路工事をやっています。冬はマイナス30度で道路は凍結し



ます。夏になると氷が割れてデコボコになります。なので、ほとんど道路は悪いです。

後、モンゴルというのは遊牧民で、地球上で残っている遊牧民族の最後の聖地です。先日、ゴビ砂漠へ行ってきました。砂漠の砂というのはすごく目が細かくて、サラサラしています。そこを馬で走りましたが、とても気持ちがよかったです。

後、世界遺産のモンゴルの昔の時代の首都、カラコルムへ行きました。そこにお寺が残っていますが、他に遺構というのは残っていません。宗教も消滅してしまいました。ただ、今チベット仏教といって、タルチョという石堤の祭壇があって、青い旗を立てます。区域の入り口や高い山のそこら中にあって、お参りをする習慣がいまだにあります。

話が変わりますが、我々の仕事は動物の健康に責任を有すると共に、人の健康にも関わる役割を持っております。人と動物が共存できる環境を築く立場です。生命の尊重は動物の愛護及び管理に関する法律、「動物愛護法」があります。動物のイジメの防止、動物の適正な扱い、その他の愛護に関する事です。犬や猫は常にフレンドリーで下手な人間よりも人間扱いされています。人の中には犬に馴染みやすい人や馴染みにくい人がいます。ただ犬は特に人間が好きだという事です。「ワンワールド・ワンヘルス」動物と人間の健康が1つ。それは地球の願いであるという事です。犬は、人間と共に暮らす伴侶であり、最も身近な動物です。

危機管理では、警察犬や検疫犬、麻薬犬、爆薬犬もいます。それから、レスキュー犬、障害の社会に貢献する盲導犬、介護犬、聴導犬などがあります。セラピーでは、セラピードッグや乗馬もあります。動物介在活動で、治療や教育セラピードッグをかざいさせる事によって、高齢者の認知症、自閉症などさまざまな障害を持つ人に対して身体のリハビリテーションを目的としたプログラムを実施する事です。精神的な情緒安定、運動機能回復があります。動物の場合、逆の場合もあります。イジメやストレスによって傷ついた犬に対して人間社会と共存を目的とするリハビリテーションとしても行われています。

2005年に15歳以下の子供の数が犬の頭数を下回りました。動物では少子化に苦慮する人間がペットと共に共存する為に、一部補助金などを使ってペットの少子化を奨励しています。飼い主の年齢はだいたい50代・60代が多いと思います。これが少子高齢化です。

犬・猫の飼育理由は、一般的に「可愛いから」「一緒に居ると楽しいから」「動物が好きだから」このような理由です。今、高度医療が行われていますが、高度医療とは何かというと、CTやMR、ペット検査機器（人間でいうとガンを見る機械です）機械設備がより専門化して、循環器や眼科などより細かく科目が分かれている病院。二次の高度な医療といって、個人病院で手に負えない場合、紹介したりします。犬も今ではそんな時代になってきました。動物にもペット保険というものがありますが、毎月掛けていかなければいけません。だいたい3千円から9千円で、50%の補助が出ます。大きな手術や慢性的な疾患を持った飼い主に対しては診療費が高いので、保険はすごく助かります。

飼育方法の変化ですが、今はほとんど室内で飼っ

ていて、昔のように外で飼う事がなくなりました。それから、小型犬が多くなり、犬自体が200年の間にもものすごい種類が増えました。最近では、ヨークシャテリアなどの小型犬の雑種で人が飼っていない犬が人気があります。犬は塩分がほとんど必要がなく、人間の食事はやはり無理です。ペットフードは犬を長生きさせる為に研究されている食事なので、良いと思います。「ペットフード安全法」もあり、かなり厳格にやられているので、人間が食べても安心な食事になっています。そして人間以上にかなりグルメだと思います。

今、ペット産業に多くの企業が参入しています。医療というのは公益性があると思います。営利目的、医療でも医療産業論という位です。医療は産業ではないと人間でも言われていて、人間でも良質な医療が行われなくなるんじゃないかと思われています。緊急性の判断ですが、救命や延命、人間でもよくトラブルがあるのは、救命や延命です。早く原因を見つけて、無駄な検査をしない。飼い主には定期検診、ホームドクターを作ることであると言っています。設備や人件費などの経費の負担が大きくなり医療費の高額化につながっています。ペット市場は競争激化で、人間以上に進歩しています。

生活習慣病は人間でいうと心臓疾患、肥満、糖尿病、膀胱結石、皮膚アレルギーなどの病気です。皆さまが困っているのは、加齢と介護です。平均寿命が伸びた事によって、痴呆症、夜泣き、徘徊、垂れ流し、床ずれなど人間と同じ様にあるので、悩みのようです。犬種によりますが、2頭に1頭という位ガンになりやすいです。なので、早期発見が大事です。本当に不思議なのが、寄生虫というのがいなくなりました。子供の頃はよく居ましたが、環境がよくなり、道路がよくなり、清潔になりました。今、フィラリアを予防するという事で、半年位薬を飲ませているので、その効果もあると思います。

病気の種類では、家の中で飼う事が多くなった為、交通事故が減りました。他にはケンカです。今、多いのは胃捻転です。小型犬などの胴長に多く、急に痛くなったり、胃が回転してガスが溜まり、胃が膨張してお腹が張ってくる病気です。死んでしまう事もあります。犬種によっては、椎間板ヘルニアで車椅子生活になったりします。

マイクロチップというものがありますが、これは15ケタの番号が入り、飼い主を特定できます。東北の災害から名古屋市も補助金が出ています。簡単に入れることができるので、災害などの時に役立つと思います。歴史としては、狼から始まりました。外国から年間80万頭くらい輸入され、今はマイクロチップを入れるようにしています。スペインの軍馬にも入っています。牛や豚は鑑札だけです。

人と動物の関係でも、野生動物の保護、地球規模で展開して、日本でも動物愛護や福祉など手掛けてきました。私も世界規模で動物の保護と多くの生物に接していきたいと思います。命あるものに触れ合えないと人間の感性は次第に鈍ってきます。

ご清聴ありがとうございました。

第1058回例会(8月6日)のご案内

ゆったり例会 18:30~

於:名古屋東急ホテル 2F 中国料理「南国酒家」